



ニュースリリース

2004.2.19 日経産業新聞／談話室

調整金、いったい誰のため

「いったい誰のための調整金なのか」と首をかしげるのはフジ日本精糖の渡辺彰三社長。原料の粗糖を輸入調達する際、政府に払う調整金が昨秋値上げされ、製糖各社が砂糖の卸価格を引き上げた結果、「国内産原料を使う砂糖メーカーが安売りを始めた」からだ。

調整金はサトウキビなどの生産農家や国内糖メーカーへの助成金の財源。調整金が高くなれば、その分国内糖メーカーも潤う仕組みだが、「我々が合理化努力の末に絞り出した調整金をもらう彼らが、安売りをして我々を苦しめるのは何かおかしい」と納得いかない様子だった。